



MIYAGAWA TSUSHIN

宮川出張所が
お届けする
情報誌

2026.2

60

February

勢田川で発見!



スズキ

写真提供: 河川愛護モニター

宮川通信



第7回 工事現場取材

汁谷水門の設備修繕工事を取材

建設業界で働く人に聞いてみた<宇野重工(株)>

もったいないフェア/河川愛護モニター会議

/出張所管内の工事実施箇所



ご案内



X (旧Twitter)
三重河川国道事務所



ホームページ
三重河川国道事務所



川の防災情報

Contents

身近な工事をもっと分かりやすく

第7回 工事現場取材

しるたにすいもの
汁谷水門
の設備修繕
工事を取材!

水門全体を板張り防護した
内部で塗装作業を行います

- ◆ 工事名：令和6年度 三重管内河川機械設備修繕工事
- ◆ 工事場所：汁谷水門（小俣町元町）
- ◆ 工事目的：水門設備修繕
- ◆ 工事期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

現場取材について、現場代理人兼主任技術者の宇野重工(株)の池田 雅昭(いけだ まさあき)さんと宮本 卓紀(みやもと たかのり)さんにご協力いただきました。(取材日:令和7年12月)

塗装作業は3段階に分けて

塗装作業は下塗り塗料・中塗り塗料・上塗り塗料と3段階に分けて行い、それぞれ役割があります。

- ① 下塗り塗料は金属の錆びを防ぐ役割
- ② 中塗り塗料は下塗り塗料と上塗り塗料との密着を補う役割
- ③ 上塗り塗料は美観と対候性を持ち、汚れにくく外的条件から塗膜全体を保護する役割です。

このように各塗料が相互に働き合う事で、構造物を腐食から守る防食塗料としての効果を持ちます。塗装の品質については、塗料メーカーが定めている塗装時の気温・湿度等の環境を守り、作業段階毎に各層及び総膜厚を測定して品質確保に努めました。

工場製作部品は誤差なく

製作した部品は、社内での品質検査後に発注者と立会検査を実施します。検査の項目は発注者が定める仕様書に従い実施しますが、とりわけ重視するのは寸法の確認です。一例として、主ローラー部品の内径の寸法誤差の許容範囲は±0.2mmとなります。中央の穴に軸を差し込んで使用するため、穴と軸の直径を極限まで合わせる必要があり、厳しい精度が求められます。



安全対策は万全に!

始めに既設塗料の剥離作業を行います。既設塗料内に現在の工事基準では健康被害を引き起こす物質を含んでいることが分かったため、剥離作業にあたり適切な労働衛生保護具を選定し、作業員へ正しい着用方法を指導しました。加えて、作業場の十分な換気を行うため、作業空間の空気を外部へ強制的に排気する負圧集塵機を稼働して、定期的なフィルター交換を行い、作業環境の安全性を確保しました。作業場から移動する際は、保護具に付着した物質が作業区域外へ拡散しないよう真空掃除機で吸引する等防塵対策に努めました。

再塗装を行う際は、事前に塗料メーカーから提出される安全データシート(*1)の内容を基にリスク評価を行い、適宜必要な安全対策を講じました。

*1: 安全データシートとは、その化学製品に含まれる危険性、有害性、体内に摂取した際の応急措置、安全な取扱・保管方法を記載した文書で、提供先への提出が義務付けられています。(厚生労働省HPより一部引用)

労働衛生保護具 (剥離作業時)



また、仮設足場内は狭く高所作業なため、足場板を踏み抜き墜落した場合に備えて、足場板下に安全ネットの設置や、梯子の足掛け部分に滑り止めテープを貼り転落事故を防止する等、事故の事前防止を心がけました。



我々、宇野重工は、明治41年の創業以来、鉄と向き合いながら地域とともに歩んできました。人々の暮らしを支える橋や水門を一つひとつ丁寧に作り、守り、次の世代へつないでいく事を念頭に、地域に寄り添う姿勢を大切に、今後も必要とされる存在であり続けたいと考えています。

受注業者より
メッセージ

【建設業界で働く人】 に 聞いてみた

Vol.7

令和7年12月

一般に『建設業界』と聞くと、以前は3K（きつい、汚い、危険）といわれていましたが、現在は新3K（給与（の確保）、休暇（が取りやすい）、希望（が持てる））の実現に向けて、多くの事業所が『働き方改革』を進めて職場環境の改善に取り組み、若手技術者が働きやすい職場となりつつあります。

改革が進む建設業界で働く人の生の声を聞こうと、今号では宇野重工（株）で働く若手社員と女性社員を取材しました。

建設業界に入ったきっかけは？

父が宇野重工に務めていた関係で、子どもの頃は毎年会社行事のいちご狩りに家族で参加していました。和気あいあいとした社員の様子や福利厚生の良さを間近で見入社を志しました。

資格も無く入社しましたが、働きながら勉強をして土木施工管理技士補2級に合格しました。

建設業界の職場の雰囲気は？

周りの先輩方は頼りになる方ばかりで、私からも話しかけやすく、働きやすい雰囲気です。

私が所属する水門機械部では、先輩と若手社員の二人一組で現場を担当するという『バディ制度』があります。実際の現場作業を通して若手社員が先輩からワンツーマンでご指導いただき、業務に必要な知識を学んでいきます。堅苦しく聞こえるかもしれませんが、先輩に直接相談しやすい環境なため、悩みや問題を自分一人で抱え込む事はありません。

また、有給が取得しやすい利点もあります。どちらか一方が現場に残るため、現場を空にする事がなく、安心して休暇を取得できます。



なかにし いくと
中西 郁斗さん
入社2年目
水門機械1課所属

建設業界で働く『やりがい』は？

我々が行う機械工事は、大まかに言うと工場で作成した機械部品を現場に据え付ける設備工事となります。

過去に水門の改修工事に携わった時に、新たな水門を据え付けた瞬間、景色が一変する様子に達成感と感動を覚えました。工場製作が伴う業種ならではのやりがいだと思います。

建設業界に入ったきっかけは？

前職は金融関係の会社に勤めていましたが、若い間に様々な経験を積みみたいと思い、転職を決めました。偶然、目に留まった施工管理の求人に興味を持ち応募したところ、有難い事に採用をいただきました。不安もありましたが、会社からは「実務経験を積みながら成長したら大丈夫」と優しく応援していただきました。

女性から見た職場環境は？

自社では女性が働きやすい環境整備に向けて様々な取り組みを行っています。

現場事務所には必ず男女別の快適トイレを設置します。女性が居る現場では事務所内に施錠の付いた更衣室も設けます。夏場の着替えの際に安心して使用できるため、非常に助かります。

備品に関しては、女性専用で軽量化されたヘルメットとフルハーネスが導入されています。女性の体格に合わせて設計されており、サイズのズレや締め付け感も無く、安全・快適に作業ができます。



女性用
ヘルメット



女性用
フルハーネス



かとう くるみ
加藤 幹子さん
入社5年目
工事2課所属

女性から見た建設業界は？

女性だから働きづらいと感じた事はありません。働く前は業界全体に冷たいイメージもありましたが、実際は温かく成長を見守ってくださる方ばかりです。その期待に応えられるよう、今後も自身のスキルアップを目指して励んでいきたいです。

11/22

もったいないフェア

開催場所：伊勢リサイクルプラザ

伊勢広域環境組合リサイクルプラザ主催の『もったいないフェア』が秋晴れのなか開催されました。資源の再利用を促すことをテーマとしたイベントであり、宮川出張所からは刈草堆肥200袋（1袋2kg程）の無料配布を行いました。堤防除草で発生した刈草を処理コスト縮減のために堆肥化したもので、「家庭菜園に使用したい」と多くの方に喜んでいただきました。



←刈草堆肥を無料配布している様子

12/9

河川愛護モニター会議

開催場所：三重河川国道事務所

三重河川国道事務所より委嘱を受けた四水系（鈴鹿川・雲出川・櫛田川・宮川）の河川愛護モニターが一堂に集まり、日々のモニター活動で感じた河川管理の気になる点について、意見交換を行いました。宮川出張所のモニター3名からは、堤防除草の継続要望や今後の堤防整備に関する発言がありました。いただいたご意見を参考に今後も地域と連携した河川管理に努めます。ご参加ありがとうございました。



←右から宮川左岸モニター楠さん、前田さん、右岸モニター岡田さん

宮川出張所管内の工事実施箇所

令和8年1月時点



今号の現場取材先

令和6年度 三重管内河川機械設備修繕工事
施工者：宇野重工(株)

令和7年度 宮川堤防整備工事
施工者：(株)山野建設

工事現場紹介

洪水被害を防ぐため、堤防の高上げと道路拡幅工事を行っています。(川端工区)



令和8年1月撮影

新松尻川排水機場建設の様子



令和8年1月撮影

令和6年度 松尻川排水機場工事
施工者：宮本建設(株)

令和6年度 松尻川排水機場ポンプ設備工事
施工者：(株)クボタ

令和6年度 松尻川排水機場機械設備整備工事
施工者：(株)クボタ

下記工事は管理区間全域です

令和6年度 宮川堤防維持管理修繕工事
施工者：海老屋・西山経常建設共同企業体

お問い合わせ先

国土交通省 三重河川国道事務所 宮川出張所
〒516-0008 伊勢市船江1丁目11番25号
TEL：0596-25-1018 FAX：0596-27-6743

「宮川通信」のバックナンバーは右QRコードよりご覧いただけます→

<https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/>

